

あなたの心に残った作品を推薦してみませんか

第29回 紫式部 文学賞



市民推薦人募集

世界に誇る古典文学「源氏物語」の作者『紫式部』。その名を冠し、伝統ある女性文学の継承と発展を目的に本市に誕生した「紫式部文学賞」は、今年で29年目を迎えます。これまでに、その名にふさわしい数々の文学作品が選ばれてきました。

「紫式部文学賞」は作品の公募は行わず、市民推薦人、全国の作家、文芸評論家、出版社、新聞社等から推薦のあった女性作家の作品（平成30年1月1日～平成30年12月31日刊行分）の中から、同文学賞選考委員会により選ばれます。

- 募集定員…10人（応募者多数の場合は抽選）
- 募集期間…平成31年1月15日（火）～平成31年2月1日（金）まで（必着）
- 応募資格…市内に在住・在勤または在学する15歳（中学生を除く）以上の方
- 応募方法…はがきに、「第29回紫式部文学賞市民推薦人希望」・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・職業（勤務先・学校名）を記入し、文化自治振興課へ

〒611-8501（住所記入不要）

宇治市役所 文化自治振興課 文化係

電話：0774-22-3141（内線2223）





紫式部文学賞

受賞作品

(敬称略)

開催回	受賞作品	出版社	受賞者
第1回	『式子内親王伝－面影びとは法然－』	朝日新聞社	石丸 晶子
第2回	『きらきらひかる』	新潮社	江國 香織
第3回	『十六夜橋』	径書房	石牟礼 道子
第4回	『淀川にちかい町から』	講談社	岩阪 恵子
第5回	『アムリタ』	ハネッセコーポレーション	吉本 ばなな
第6回	『夫の始末』	講談社	田中 澄江
第7回	『蟹女』	文藝春秋	村田 喜代子
第8回	『齋藤史全歌集』	大和書房	齋藤 史
第9回	『神様』	中央公論新社	川上 弘美
第10回	『葉子の京』	講談社	三枝 和子
第11回	『釋迢空ノート』	岩波書店	富岡 多恵子
第12回	『歩く』	青磁社	河野 裕子
第13回	『浦安うた日記』	作品社	大庭 みな子
第14回	『愛する源氏物語』	文藝春秋	俵 万智
第15回	『ナラ・レポート』	文藝春秋	津島 佑子
第16回	『沼地のある森を抜けて』	新潮社	梨木 香歩
第17回	『歌説話の世界』	講談社	馬場 あき子
第18回	『とげ抜き 新巢鴨地藏縁起』	講談社	伊藤 比呂美
第19回	『女神記』	角川書店	桐野 夏生
第20回	『ヘヴン』	講談社	川上 未映子
第21回	『尼僧とキューピッドの弓』	講談社	多和田 葉子
第22回	『評伝 野上彌生子－迷路を抜けて森へ』	新潮社	岩橋 邦枝
第23回	『東京プリズン』	河出書房新社	赤坂 真理
第24回	『『青鞥』の冒険 女が集まって雑誌をつくるということ』	平凡社	森 まゆみ
第25回	『晩鐘』	文藝春秋	佐藤 愛子
第26回	『戯れ言の自由』	思潮社	平田 俊子
第27回	『浮遊霊ブラジル』	文藝春秋	津村 記久子
第28回	『えびすとれー』	本阿弥書店	水原 紫苑